

マテリアルリサイクルによる資源循環型（ラベル to ラベル）シュリンクラベルが採用

株式会社三菱ケミカルホールディングス

三菱ケミカルホールディングスグループ（以下、当社グループ）は、株式会社フジシール（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：松崎 耕介、以下「フジシール」）との共同実証プロジェクトによって、マテリアルリサイクルによる資源循環型（ラベル to ラベル）シュリンクラベルを実現し、ペットボトル用シュリンクラベルの再利用を可能にしました。

この資源循環型（ラベル to ラベル）シュリンクラベルが日本で初めて、カゴメ株式会社（本社：名古屋市中区、代表取締役社長：山口 聡）の「野菜生活 100 オリジナル」（720ml）に採用されることをお知らせいたします。



「野菜生活 100 オリジナル」(720ml)

「ラベル to ラベル」とは

使用済みシュリンクラベルから印刷されたデザインを取り除き、新しいラベルに再生する技術です。消費者に有用な情報を伝えるラベルが再びラベルに生まれ変わる（マテリアルリサイクル）ことで、資源循環と温室効果ガス削減に寄与します。



この資源循環型（ラベル to ラベル）シュリンクラベルは、フジシールの印刷インキ剥離技術と当社グループの製膜技術の組み合わせにより製造されます。新たなパッケージの印刷には環境に配慮したバイオマスインキを用いています。

以上

お問い合わせ先

三菱ケミカルホールディングスグループ
コーポレートコミュニケーション本部
TEL: 03-6748-7140